



このコーナーは、富士地区2市1町（富士市・富士宮市・芝川町）にかかわりのある広範な情報をお知らせしています。

今回から富士川町が加わり、4回シリーズで、それぞれの街の魅力を歩いて紹介していきます。

2市2町の広報担当者みんなで散策し、取材した様子をお届けします。

第1回

富士川町を歩く!

古くから交通の要衝として、また富士川の舟運とともに栄えてきた富士川町。今回は歴史文化財をめぐるコースをご紹介します。
この機会にぜひ、富士川町を散策してみませんか？新しい発見がきっとあるはずです。

2 歴史民俗資料館



3分

「桑木野の大家」と呼ばれた稲葉家の建物。江戸時代中期の建物を現在の場所に移築・復元し、民俗資料館として開館しています。

開館日時 土・日曜日、祝日 9時～16時

入館料 無料

5分

スタート

1 富士川町役場



役場前は旧東海道。この道を歩きます。





3 一里塚

ここは江戸から37里目。塚の上にある大きなエノキの木が目印です。

4

小休本陣常盤邸

こやすみほんじん

10分



5

物見堂



源平合戦のとき、平家軍が物見をしたと言われている場所。眺めが抜群！

5分

江戸時代の建物を見に来ませんか？

小休本陣は、吉原宿と蒲原宿の中間にあった間宿あいのしゆくに設けられました。約150年前に建てられ、今も旧東海道沿いにあります。国の有形登録文化財にも指定されました。年配の皆さんが訪れると、昔のままのたたずまいをとて懐かしんでいますよ。散策の途中にお立ち寄りください。

入館料 無料

開館日時 土・日曜日、祝日 9時～16時



10年前まで常盤邸に住んでいた常盤 孝子さん (富士川町岩瀬)

2分

6

光栄寺

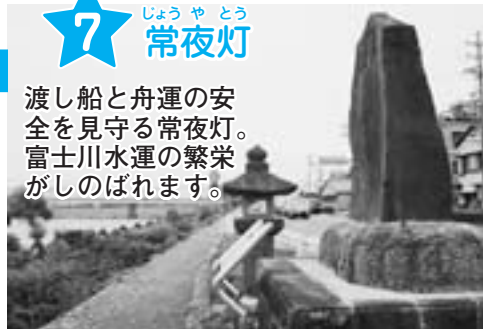


長い階段の下に身延山道標どうひょうがあります。

5分

7

常夜灯



渡し船と舟運の安全を見守る常夜灯。富士川水運の繁栄がしのべれます。

8

富士川楽座



富士川の眺めが自慢！

富士川楽座の四方の外壁は、方角によってそれぞれ色が違うんですよ。ご存じでしたか？

また、4階の展望ラウンジからは、夜景が楽しめますよ。

開館日時 年中無休

9時～21時



富士川楽座広報担当 関 佑輔さん (富士川町中之郷)

43分

9

風の宮公園展望台



山道を登り切った先には、見晴らしのよい展望台が！

富士川や松野の景色、建設中の第二東名高速道路が一望できます。

9分

編集者のつぶやき

富士市

ほとんどが初めて行ったところばかりでした。富士の街を違う目線で見ることができ、とても楽しかった！（け）

富士宮市

江戸時代に栄えた街の歴史と現在を比べ感じることができました。季節も感じられる散策でした。（な・は）

芝川町

展望台からの眺めがよかったです。また、歴史文化を感じることができ、楽しく歩くことができました。（は）

富士川町

改めて街の歴史文化財にふれることで、なお一層富士川町に親しみを覚えました。（ひ）

問い合わせ

富士川町役場企画課

☎(81)4802

FAX(81)2710



10

根方バス停